

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 消化器領域における腫瘍や炎症性疾患に発現するタンパクと臨床病理学的意義の検討</p> <p>研究の対象 1987年1月から2027年12月までに当院で消化器領域における腫瘍や炎症性疾患の診断で治療を受けられた方</p> <p>研究の目的 消化器領域における腫瘍（胃癌、食道癌、大腸癌、膵癌、胆管癌、肝細胞癌、消化管間葉系腫瘍や神経内分泌腫瘍など）や炎症性疾患（虫垂炎、胆嚢炎、炎症性腸疾患など）は、手術、抗がん剤、抗菌薬、抗炎症治療、分子標的治療などで治療効果が上がってきましたが、いまだに治療による改善が望めない場合も存在し、診断や治療成績の更なる向上が望まれています。腫瘍や炎症性疾患の性質は個人により様々であり、その病態を明らかにすることが今後の治療の発展に必要といえます。当科で手術を受けた患者さんの手術切除検体や生検検体から、腫瘍や炎症性疾患の組織でどのような分子が病態の増悪や進展に関わっているかを解析・検討します。</p> <p>研究の期間 2018年3月から2027年12月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、病理検体番号 等 試料：手術で摘出した組織</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究期間はございません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学 医学部外科学第二講座 竹内 裕也
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話または FAX でお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にごその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：外科学第二講座 担当者：村上 智洋、村木 隆太、杉山 洸裕 TEL：053-435-2279 FAX：053-435-2273